保証とアフターサービス

アフターサービスは、お買い上げの販売店か弊社カスタマーサポートにご相談ください。

ご相談窓口・修理窓口のご案内

トータル・アイ株式会社	〒460-0003 愛知県名古屋市中区錦 1-7-26 錦 MJ ビル5F
TEL：052-265-5763	カスタマーサポート(月～金 10：00 ～ 17：30 土日・祝祭日除く)

保証書

持込修理

製品名／型番	ブレックファーストメーカー／ TI-KMS001			
★お客様	お名前	ふりがな		様
	ご住所	〒□□□-□□□□		
	電話	市外	市内	番号	呼
保証期間	本体	お買い上げ年月日	年　月　日より１年	
★ご販売店	住所・店名		電話	

※この保証書は、本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。したがってこの保証書によって保証書を発行している者（保証責任者）、およびそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありません。

トータル・アイ株式会社
〒460-0003
愛知県名古屋市中区錦 1-7-26 錦 MJ ビル5F
カスタマーサポート
TEL：052-265-5763
(月～金 10：00 ～ 17：30 土日・祝祭日除く)

本書は、取扱説明書、本体貼付ラベルなどの記載内容にそった正しいご使用のもとで、保証期間中に故障した場合に、本書記載内容にそって無料修理をさせていただくことをお約束するものです。

保証期間中に故障が発生したときは、本書と商品をご持参のうえ、お買い上げの販売店に修理をご依頼ください。

修理の際、製品本体交換または代替品交換、当社の品質基準に適合した再利用部品を使用することがあります。

★印欄に記入がないときは無効です。本書をお受け取りの際は必ず記入をご確認ください。また、本書は再発行しませんので紛失しないように大切に保管してください。

1. 保証期間内でも次の場合は有償修理になります。
(イ）誤ったご使用や不当な修理・改造で生じた故障、損傷。
(ロ）お買い上げ後の落下や輸送などで生じた故障、損傷。
(ハ）火災、天災地変(地震、風水害、落雷など)、塩害、ガス害、異常電圧やその他の外部要因で生じた故障、損傷。
(ニ）本書のご提示がない場合。
(ホ）本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入がない場合、あるいは字句が書き換えられた場合。
(ヘ）車両・船舶などに、備品として使用した場合に生ずる故障および損傷。
(ト）一般家庭以外(たとえば業務用など)に使用された場合の故障、損傷。
2. 出張修理を行った場合には、出張に要する実費を申し受けます。
3. 修理のために取り外した部品は、特段のお申し出がない場合は当社で引き取らせていただきます。
4. 本書は日本国内においてのみ有効です。
This warranty is valid only in Japan.
5. ご転居またはご贈答品などで、お買い上げの販売店に修理がご依頼できない場合には、カスタマーサポートへご相談ください。

修理メモ

※この保証書は、本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。したがってこの保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理等についてご不明の場合は、カスタマーサポートにお問い合わせください。
※本保証書に記載された個人情報は本機の保証・サービスを目的としており、それ以外の目的で使用することはありません。

V2-1212

Breakfast Maker

ブレックファーストメーカー TI-KMS001 取扱説明書

この度は本製品をお買い上げ頂き誠にありがとうございます。

- ご使用の前にこの説明書をよくお読みになり、正しく安全にお使いください。なお、お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られるところに保管してください。
- 燃えやすい物の側、湿気の多い場所で使用しないでください。
- 必ず上下左右前後に充分な空間をおいて設置してください。
- ご使用にならない時、留守中・就寝中は必ず電源プラグを抜いてください。
- 小さなお子様や介助を必要とする方だけでご使用にならないでください。熱湯・高熱によるやけどやけがをするおそれがあります。
- 巻末の保証書は必ず「お買い上げ日・販売店名」などの記入を確かめてください。
- 製品の仕様・デザインは予告なく変更となる場合があります。

目　次　　ページ

- この製品は日本国内用ですので日本国外では使用頂けません。またアフターサービスもご提供できません。
This appliance is designed for use in Japan only and can not be used in any other country. No servicing is available outside of Japan.

安全上のご注意

●ご使用の前にこの説明書をよくお読みになり、正しく安全にお使いください。
●次に示す注意事項は危害や損害を防止するために重要な内容です。
必ず守ってください。

表示について

それぞれの注意表記内容を無視して誤った使い方をした場合に生じる危害や損害の程度を次の表示で区分し、説明しています。

表示	内容
⚠ 危険	人が死亡または重傷を負う危害が差し迫って生じることが想定される内容です。
⚠ 警告	人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容です。軽症または物的損害が発生する頻度が高いことが想定される内容です。
⚠ 注意	人が損害を負ったり物的損害の発生が想定される内容です。

お守りいただく内容の種類を次の表示で区分し、説明しています。
（下記は絵表示の一例です）

絵表示	内容
	してはいけない「禁止」事項を表します。
	注意をして頂きたい「注意」「警告」事項を表します。
	必ずするべき「強制」事項を表します。

 危険 誤った取扱いをしたときに、人が死亡または重傷を負う危害が差し迫って生じることが想定される内容です。

修理技術者以外は絶対に分解・改造・修理をしない

分解禁止

火災・感電・けがの原因になります。修理はお買い上げの販売店または、巻末記載の弊社カスタマーサポートにご相談ください。

本体に水をかけたり、水洗いしたりしない

水ぬれ禁止

感電・けがの原因になります。コーヒーメーカーのタンク以外の部位に水をかけたり、本体を丸洗いしたりしないでください。

⚠ **警告** 誤った取扱いをしたときに、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容です。軽症または物的損害が発生する頻度が高いことが想定される内容です。

電源コード・プラグについての警告

禁止

●電源コードに無理な負荷や加工を加えない
- **束ねない　・引っ張らない**
- **無理に曲げない　・ねじらない**
- **重いものを載せない　・加熱しない**
- **加工しない**

電源コードが破損し、感電・ショート・火災の原因になります。

●電源コードやプラグが傷んでいるとき、コンセントの差し込みがゆるいときは使用しない
火災・感電・けがの原因になります。ただちにご使用を中止し、お買い上げの販売店または巻末記載の弊社カスタマーサポートにご相談ください。

禁止

●電源コードを本体の通気口や温度の高い部分に近づけない
火災・感電の原因になります。

●AC100V 以外で使用しない
火災の原因になります。

●タコ足配線をしない
他の器具と併用するなどで定格を超えると発熱し、発火・火災・感電・けがの原因となります。

●調理中は絶対に電源プラグを抜き差ししない
感電や火災の原因になります。

安全上のご注意

 警告 誤った取扱いをしたときに、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容です。軽症または物的損害が発生する頻度が高いことが想定される内容です。

電源コード・プラグについての警告（つづき）

禁止

●電源プラグを本体や家具で壁面などに押し付けたり、圧迫したりしない
電源プラグが傷つき、過熱・火災の原因となります。コンセントの壁面と本体・家具の間には充分な空間を空けてください。

ぬれ手禁止

●濡れた手で電源プラグを抜き差ししない
感電やけがのおそれがあります。

プラグを抜く

●お手入れの際は、必ず電源プラグをコンセントから抜き、本体が冷めている状態で行う
感電やけが・やけどをするおそれがあります。

必ず行う

●交流15A以上のコンセントを使用する
指定以外の定格は製品の不具合や故障、発熱・発火・火災・感電・けがの原因になります。

●電源プラグの抜き差しはプラグ部分を持って行う
コードを引っ張るとコードやプラグの破損およびショートや感電の原因となります。

●電源プラグの刃にホコリが溜まらないように定期的に拭き取る
火災の原因になります。

ご使用についての警告

水ぬれ禁止

●本体や庫内に水をかけない
電気絶縁が悪くなり、ショート・感電・火災の原因になります。

こども禁止

●子供だけで使用させない
感電・けが・やけどの原因になります。

●梱包材・ポリ袋は、乳幼児の手の届くところに置かない
窒息などの事故の原因になります。

禁止

●調理以外の目的に使用しない。
故障・火災・やけど・けがの原因になります。

●上にものを置かない
高温によるやけど・変質・火災の原因になります。また、水・液体がかかると感電・漏電火災の原因になります。

●燃えやすいもの、熱に弱いもの、スプレー缶を近づけない
以下の物の上や近くに本製品を置かないでください。火災の原因になります。
・じゅうたん　・たたみ
・テーブルクロス　・カーテン
・紙（新聞・雑誌）　・油
などの燃えやすいものや可燃性のものまた、スプレー缶は引火や破裂のおそれがあるので近づけないでください。

禁止

●開いたドアにぶらさがったり、物を置いたりしない
ドアの破損の原因になります。

●ドアが破損した状態で使用しない
やけど・火災の原因になります。また、食品も上手く加熱できません。

●通気口などの製品のすき間・穴にピンや針金などの金属物や異物、指を入れない
感電・けがの原因になります。異物が入ったり挟まったときは、お買い上げの販売店または、巻末記載の弊社カスタマーサポートにご相談ください。

●スプレー缶などを近くで使用・保管しない
熱による引火・爆発の原因になります。

●お手入れの際に塩素系・酸性の洗浄剤を使用しない
本体内部に洗浄剤が残ると有毒ガスが発生するおそれがあります。

●お手入れの際にシンナー・ベンジンなどの薬剤や粒子の粗い磨き粉などを使用しない
製品の傷・腐食を招き、製品の劣化・故障の原因となります。

⚠ 警告 誤った取扱いをしたときに、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容です。軽症または物的損害が発生する頻度が高いことが想定される内容です。

ご使用についての警告（つづき）

禁止

●使用前に、梱包材・ポリ袋は全て取り除く
梱包材類が残っていると、熱による変形・発火・火災の原因になります。

必ず行う

●異常時（煙・におい等）は、運転を中止し、電源プラグ抜く
異常のあるままご使用を続けると、故障・感電・火災・けがの原因になります。プラグを抜いた後、触れられる温度であることを確認して、お買い上げの販売店または巻末記載の弊社カスタマーサポートへご連絡ください。

⚠ 注意 誤った取扱いをしたときに、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容です。軽症または物的損害が発生する頻度が高いことが想定される内容です。

ご使用についての注意

禁止

●不安定な場所に置かない
落下、転倒によるけがの原因になります。本体がはみ出すような場所に設置しないでください。必ず製品すべてが水平に安定して設置できる場所でご使用ください。

●通気口をふさがない
内部の温度が上がり、火災の原因になります。製品の背面・左側面と壁の間は必ず 10cm 以上のすき間を開けてください。

●家具・壁に近づけない
家具・壁の変色・変質のおそれがあります。

●熱に弱い素材の上にのせない
変色・変質・火災のおそれがあります。

●本体下のすき間にものを置かない、差し込まない
火災のおそれがあります。

●使用中はそばを離れない
加熱しすぎによる容器の変形や発火を防ぐため、そばで状態を確認してください。

●必要以上の加熱をしない
異常過熱による発火・火災のおそれがあります。

●使用中・使用後すぐは金属部・ガラス部に触れない
高温になっておりますので、やけどのおそれがあります。

必ず行う

●加熱による食品からの発煙・発火があった場合、次の処置をしてください。
①本体が熱いので充分注意してドアを閉めたまま、スイッチやタイマーをオフにする。（ドアは開けないでください。煙や火の勢いが増す場合があります。）
②電源プラグをコンセントから抜いて煙や火が沈静化するのを待つ。
③煙や火が沈静化したら換気扇を回して室内を換気をする。
④本体が完全に冷えていることを確認してから、P11の記載にしたがってお手入れしてください。
⑤お手入れ中に異常・破損を見つけた場合は、必ず販売店または巻末記載の弊社カスタマーサポートに点検を依頼してください。
⑥万一の為、防災シートや消火器等を常備してください。

●使用後は必ずお手入れをして食品カス・油分を取り除く
発煙・発火の原因になります。ご使用の後は庫内や周囲を拭いて、きれいに保ってください。

プラグを抜く

●本体のそばを離れるときは全てOFF にして電源プラグを抜く
ヒーター切換ダイヤル、タイマー、コーヒーメーカーのスイッチを切って電源プラグを抜いてください。

●使用しないときは、電源プラグをコンセントから抜く
ご使用にならない場合は、安全のため、電源プラグをコンセントから抜いてください。絶縁劣化による感電・漏電・火災の原因になります。

注意 誤った取扱いをしたときに、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容です。軽症または物的損害が発生する頻度が高いことが想定される内容です。

オーブントースター・余熱プレート使用時の注意

禁止

●生の肉・魚の加熱、揚げ物をしない
食品から出る油分によって発煙・発火するおそれがあります。

●受け皿・余熱プレートに油を入れて使用しない
発火・火災のおそれがあります。

●加熱しすぎない
余熱プレート・オーブントースターの予熱は必要に応じて、3～5分程度行う。

禁止

●絶対に、余熱プレートを外した状態で使用しない
余熱プレートを外した状態で使用すると大変危険です。やけど・火災の原因となります。

●ジャム、バターなどを塗ったパンを焼かない
パンが発火することがあります。

コーヒーメーカー使用時の注意

禁止

●コーヒー・水が入っているときに本体を移動しない
コーヒー・水がこぼれたり、コーヒーポットが落下して破損やけがの原因となります。

●タンクに水を入れたまま長期間放置しない
水の腐敗や本体の故障の原因となります。

●タンクに水以外のものを入れない
故障の原因となります。

禁止

●コーヒーポットなしでコーヒーメーカーを使用しない、空だきをしない
コーヒーポットが破損したり、過熱による発火の原因になります。

●コーヒーポットを直火にかけたりレンジであたためない
ガラス部の割れ、取っ手やふたの変形の原因となります。

●コーヒーポットのガラス部の取扱いに注意する
割れやすいので取扱いに注意してください。

その他のご注意

指示

●電源プラグ・コンセントを定期的に点検する
電源プラグとコンセントの接続部にほこりが溜まると、プラグの刃の間に微量な電流が流れ、プラグの絶縁能力を低下させ、ショートや火災を引き起こすおそれがあります。
電源プラグとコンセントは定期的に点検して、ほこりを溜めないようにしてください。

■点検項目
- ●電源プラグに変色・変形はないか。
- ●電源プラグの刃やコンセントの差込口にほこりが溜まっていないか。
- ●使用時にこげくさい臭いがしないか。
- ●湿気や結露が発生しにくいように、こまめに換気をしているか。
- ●使用時以外はコンセントから電源プラグを抜いているか。

禁止

●外出する際は必ず電源プラグをコンセントから抜く
おでかけの際は必ず電源プラグをコンセントから抜いておいてください。

●ペットがいる部屋では極力使用しない
ペット（犬・ネコ・小動物）が電源コードをかじったりひっかけたり、おしっこをかけたりすると、転倒による破損、漏電による火災など事故・けがの原因となります。自由にペットが行動する室内での使用は極力避けてください。
ペットを家に残して外出する際は、電源プラグをコンセントから抜き、ペットの触れない場所に置いてください。

●高温多湿の場所に保管しない
なるべく開封時の箱に入れ、湿度の低い、高温・低温にならない場所に保管してください。

特に注意すべき事項

本製品は高熱器具のため、特に以下の点にご注意ください。

注意

■加熱しすぎに注意

- ●食品や調理カスが発火することがあります。
- ●5 分以上の予熱をしないでください。
- ●タイマーは適切な時間でセットしてください。加熱しすぎると・食品や調理カスが発火することがあります。

■やけどに注意

- ●使用中、使用後すぐは本体が大変熱くなっています。金属部・ガラス部・コーヒーメーカーの蒸気口に手を触れないでください。

■揚げ物をしない

- ●発火の原因となります。揚げ物は調理済食品の再加熱のみにしてください。

■水をかけない

- ●使用中や使用後に水をかけると、ドアのガラス部が割れるおそれがあります。
- ●本製品は防水ではありません。本体内部に水が入ると、故障・漏電・感電の原因になります。

■発煙・発火したときはドアを開けない

- ●ドアを開けると空気が入り、発煙・発火の勢いが増すので開けないでください。
- ●電源プラグを抜き、煙や火がおさまるまで待ってください。
- ●水はかけないでください。ドアのガラス部が割れるおそれがあります。

■コーヒーのドリップ中はタンクふた・フィルターホルダーを開けない

- ●高温の蒸気でやけどをするおそれがあります。

設置方法

以下の注意・条件を必ず守って設置してください。

注意

●背面・左側面は壁面と10cm以上離す。

窓ガラスに対する場合は 20cm 以上離してください。

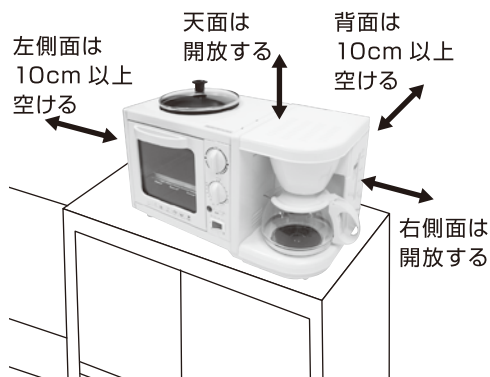
●天面・前面・右側面は開放する

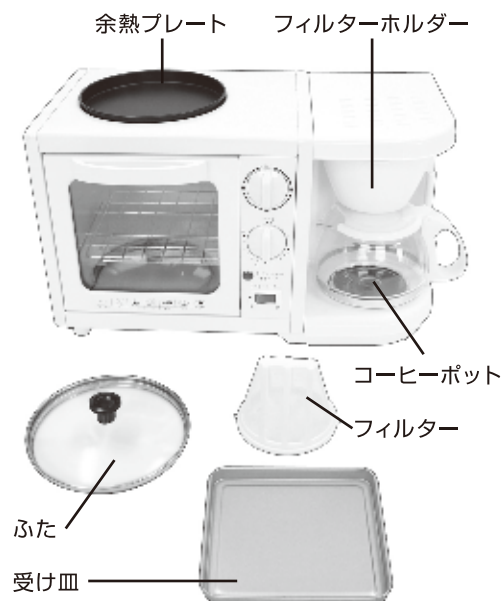
前面はドアの開閉のため、天面は余熱プレートの調理とタンクふた開閉のため、右側面はフィルターホルダーの開閉のために開放してください。

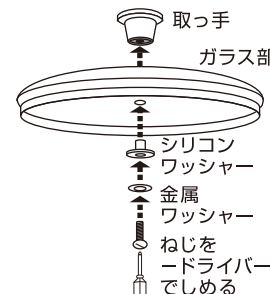
●壁・カーテンの近く、じゅうたん・たたみの上、熱に弱いもの近くに設置しない

紙・布などの燃えやすいもの、プラスチックなど熱に弱いもののそばに設置しない。

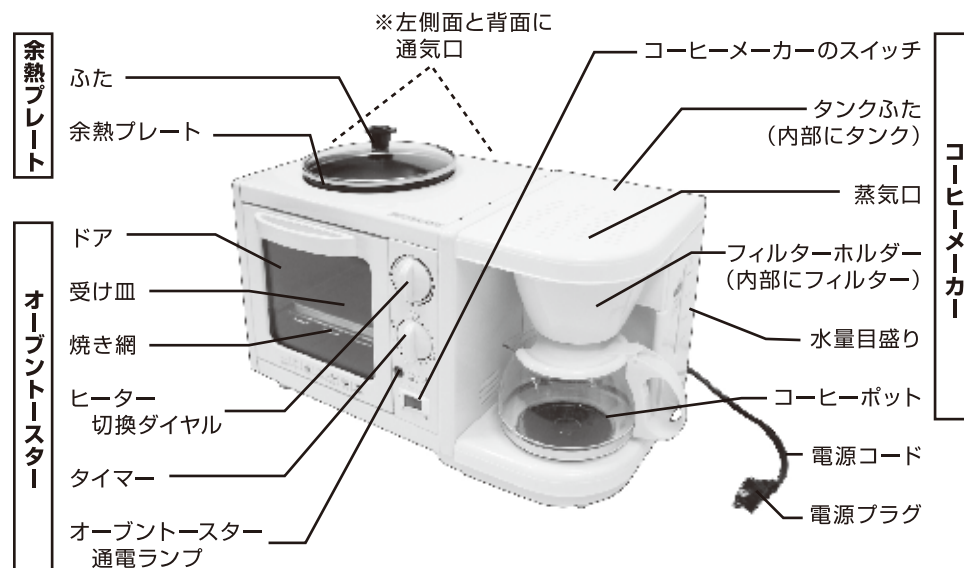
●本体にものをのせたり、本体下のすきまにものを入れない

故障・火災の原因となります。

セット内容

開封時は付属品が揃っていることをご確認ください。

注意

開封時はふたのガラス部と取っ手は別々に封入されています。以下の方法で組み立ててください。**組み立てないまま使用しないでください。**

①取っ手についているねじを回して外します。一緒にワッシャー類も取り外してください。
②ふたのガラス部の外側に、取っ手の軸の中心を合わせます。
③金属ワッシャー、シリコンワッシャーの順にねじを通し、ふたのガラス部の内側から、中央の穴へ通します。
④取っ手の軸の中心の穴にねじを回して留めます。ねじの頭をマイナスドライバーでしっかりと回して固定してください。
※固定がゆるいと、ガラス部が外れて落下し、大変危険です。
※ねじを強くしめ過ぎると、取っ手のねじ穴が破損する場合があります。ご注意ください。

各部名称

開封時は各部に破損がないことをご確認ください。

オーブントースターを使う

⚠ 注意

開封後、初めてご使用になる場合、煙や臭いが出ることがありますが、故障ではありません。

■1 度に焼ける食パン：4 ～ 8 枚切 1 枚

※バターロールのような小さなパンや、クロワッサンのような油分を多く含むパンはこげやすいので様子をみながら加熱してください。

① 電源プラグをコンセントに差し込みます。

② 食品を庫内に入れます。
焼き網の中央にのせ、ドアを確実に閉めます。

※庫内にこぼれるおそれのあるもの、焼き網の上で安定しないもの(小さいもの、やわらかいもの)は受け皿にのせてから焼き網にのせてください。

※油分・水分が庫内にこぼれるおそれのあるものはアルミホイルでくるんでから受け皿にのせてください。

※冷凍食品を加熱すると受け皿が反る場合がありますので、食品を均等に受け皿に並べるか、耐熱容器に入れて焼き網に載せてください。

③ ヒーター切換ダイヤルをセットします。

※食品の種類・分量に合わせて「上・下」「上」「下」「OFF」を切り替えてください。

※最初は「上・下」で庫内全体を温め、食品の焼き色のつき方を見て「上」「下」「OFF」を切り替えると均一に熱が通りやすくなります。

③ ヒーター切換ダイヤル

④ タイマーをセットします。

※タイマーを「5」分以下に合わせる場合は、一度ダイヤルを「6」分以上まで回し、戻しながら合わせてください。

④ タイマー

⑤ 加熱が始まります。

※オーブントースター通電ランプが点灯し、加熱が始まります。

※タイマーが「0」になると「チーン」という完了音が鳴ります。

※調理を途中でやめる場合はタイマーを「OFF」にしてください。

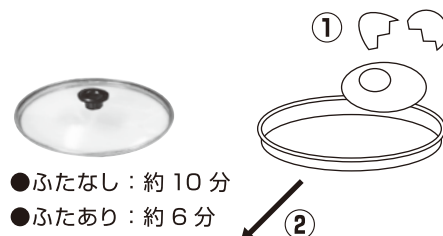
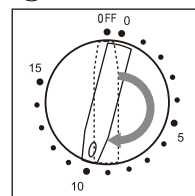
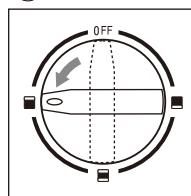
※調理中・調理後は本体および食品・容器が大変熱くなっております。ミトン（厚手の手袋）や鍋つかみなどを使って取り出してください。

⚠ 注意 加熱しすぎにご注意ください

●余熱プレート・オーブントースターは空焼きをしないでください。
●余熱プレート・オーブントースターの予熱は必要に応じて、3 ～ 5 分程度にしてください。

余熱プレートを使う

⚠ 注意

●目玉焼専用です。他の調理に使用しないでください。(食品によっては充分に加熱できません。)
●揚げ物・焼き物をしないでください。油分に引火して火災・やけどのおそれがあります。

●ふたなし：約 10 分
●ふたあり：約 6 分

① 余熱プレートに卵を割りいれます。

※余熱プレートはバターや油はひかずにご使用ください。発火・火災のおそれがあります。
また、本体内部へ油分が入っても、発火・火災のおそれがあります。

※卵が偏ってしまった場合は、余熱プレートを前後左右に軽くゆすって均一に広げてください。

※余熱プレートを加熱しすぎると卵が貼りつく場合があります。台所用スポンジ等で洗い落としてください。たわしやクレンザーでこすらないでください。

② 余熱プレートを本体にセットします。

※ふたなしで約 10 分かかります。ふたをするとより調理時間が短くなります(約 6 分)。

③ 電源プラグをコンセントに差し込み、ヒーター切換ダイヤルを「上」にセットします。

※オーブントースターも使用する場合は「上・下」でもかまいません。

④ タイマーを 10 分にセットします。

⑤ 加熱が始まります。

※加熱が強い場合は、ふたをはずして加熱を調節してください。

※お好みの焼き加減になったらフライ返しなどで目玉焼きを取り出してください。

※調理中・調理後の余熱プレートや本体に触れないでください。大変熱くなっておりますので、やけどの原因となります。

③ ヒーター切換ダイヤル

④ タイマー

■オーブントースター・余熱プレートの加熱時間の目安

メニュー(例)	時間(約)	使用する付属品	加熱の際の注意点
トースト(8 枚切)	3 分	なし	1 回目は 3.5 分ほど焼く
焼き餅	6 ～ 8 分	なし	ふくれすぎたり、庫内へのたれ落ちに注意する
冷凍ピザ	7 ～ 10 分	受け皿 (アルミホイルを敷く)	
クッキー	4 ～ 5 分		
グラタン	7 ～ 10 分	受け皿	冷凍グラタンは受け皿なしで 13 ～ 15 分焼く
目玉焼き	6 ～ 10 分	余熱プレート	ふたで加熱の加減を調節する

※加熱時間は材料の種類・温度・質・量によって変わります。ときどき様子を見ながら調節してください。
※連続して焼く場合は、2回目以降はやや短めにタイマーをセットしてください。
※餅は種類によってふくらみ具合や焼き色が異なります。
※餅の内部が固いままの場合は場合は、3～4分予熱し庫内に餅を 1 ～ 2 分入れてから焼くと、やわらかくなります。

コーヒーメーカーを使う

⚠ 注意

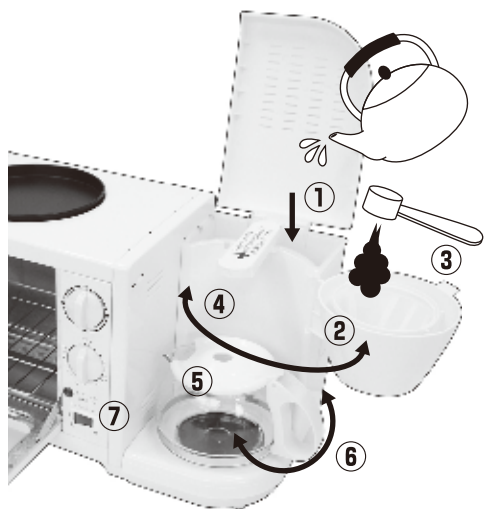
開封後、初めてご使用になる場合、または長期ご使用になっていなかった場合は、以下の手順でお手入れをしてからご使用ください。

①本体以外の各部品(フィルターホルダー、フィルター、コーヒーポット)を水洗いし、乾いた布でよく拭いてください。
②コーヒー豆を入れずにフィルターをフィルターホルダーにセットします。
③コーヒーポットを空の状態で本体にセットします。
④タンクに水量目盛り「4」まで水を入れて、コーヒーメーカーのスイッチを押し、タンクが空になるまでドリップします。
⑤コーヒーポットのお湯を捨てながら、④を1～2回繰り返します。

■1 杯分：コーヒー豆約 8g

●本製品の1杯の分量は約 130cc です。
コーヒー豆は約 8g(ティースプーン山盛り2杯程度)でご使用ください。
※コーヒー豆が多すぎると、ドリップ中にコーヒーがフィルターホルダーからあふれるおそれがあります。

■ご使用時のポイント

●新鮮なコーヒー豆をご使用ください。
コーヒー豆は開封後、密閉容器に入れて乾燥した冷暗所で保管してください。湿気ていると、風味が悪くなります。

①器を使ってタンクに水を入れます。
必ずタンク側面の水量目盛り 1 ～ 4 の範囲で入れてください。

※蛇口から直接注がないでください。感電・漏電・けがの原因になります。

②フィルターホルダーを本体外側へスライドさせ、フィルターをセットします。

③コーヒー計量用のスプーンで 1 ～ 4 杯分のコーヒー豆(上記目安参照)を入れます。

④フィルターホルダーを本体内側へスライドさせて戻します。カチっと音がするまで戻してください。

⑤本体に空の状態のコーヒーポットをセットします。

※コーヒーポットは必ずフィルターホルダーの後にセットしてください。先にセットしてしまうと、フィルターホルダーがきちんとセットできません。

⑥フィルターホルダーの抽出口と、コーヒーポットの注入口がぴったり合うよう、コーヒーポットを左右に回して調節してください。

⑦電源プラグをコンセントに差し込み、コーヒーメーカーのスイッチを「入」にすると、ドリップが始まります。

⚠ 注意

●**保温時間は 15 分以内にしてください。ドリップ終了から 15 分後にはコーヒーメーカーのスイッチを「切」にしてください。**
コーヒーの量が少ないと、こげつきの原因になります。保温時間が長くなると風味が悪くなります。
●連続でドリップをする際は、前のドリップから約 10 分は間を置いて本体を冷ましてください。高温の蒸気によりやけどをするおそれがあります。

お手入れ方法

お手入れや保管の際は、以下の方法と注意・警告に沿って行ってください。

⚠ 注意

ご使用後は必ずお手入れをする
食品カスや油が残っていると、発煙・発火・焼きムラの原因となります。

プラグを抜く

お手入れの際は必ず電源プラグをコンセントから抜く
感電やけがをするおそれがあります。

庫内・本体が冷めてからお手入れをする
やけどのおそれがあります。使用後は庫内・本体・部品が大変熱くなっております。

濡れた手でコンセントを抜き差ししない
感電やけがをするおそれがあります。

水ぬれ禁止

本体や庫内に水をかけない
電気絶縁が悪くなり、ショート・感電・火災の原因になります。

お手入れの際に塩素系・酸性の洗浄剤を使用しない
本体内部に洗浄剤が残ると有毒ガスが発生するおそれがあります。

お手入れの際にシンナー・ベンジンなどの薬剤や粒子の粗い磨き粉などを使用しない
製品の傷・腐食を招き、製品の劣化・故障の原因となります。

ガラス・金属部に注意する
ドア部ガラス、コーヒーポットなどのガラスを割らないようご注意ください。また、各金属部で手などを傷つけないようご注意ください。

ふた・余熱プレート・受け皿

●水やぬるま湯で洗い、乾いたふきんで拭いてください。
●洗剤を使用する場合は台所用食器洗剤を使用してください。
※特に余熱プレートは塗装がされていますので、ベンジン・シンナーなどの強い薬剤やクレンザーなどの粒子の粗い磨き粉を使用しないでください。

本体

●ご使用後、本体についた食品カスや油、汁、水分などの汚れはすぐにふき取ってください。
●汚れがひどい場合は、水かぬるま湯で薄めた台所用中性洗剤を含ませたやわらかい布を固く絞ってふき取ってください。水を固くしぼった濡れふきんで二度拭きしてください。

電源コードと電源プラグ

●乾いたふきんでほこりをふき取ってください。
●汚れがひどい場合は、水を固くしぼったふきんでふいてよく乾かしてください。

くずトレー

●本体から取り外して、水を固くしぼったふきんでふいてよく乾かしてください。
●汚れがひどい場合は、水やぬるま湯で洗い、乾いたふきんで拭いてください。
●洗剤を使用する場合は台所用食器洗剤を使用してください。

くずトレーのはずし方・取り付け方

●**はずす時**
ドアを半開きにして、くずトレーを斜め上に引き抜きます。
●**取り付ける時**
ドアを半開きにして、くずトレーを焼きあみの下に斜めに差し込みます。

※ドアが完全に開いた状態では取り外しにくくなります。半開きの状態で着脱してください。
※取り付ける時は、向きを間違えないようにご注意ください。斜めにせり上がる方が手前になります。

お手入れ方法

タンク

●使用後すぐに乾いた布でタンク内部を拭き、充分に乾かしてください。
※本体は丸洗いできません。
●タンクを水洗いする時は…
①本体から全ての付属品(余熱プレート、ふた、受け皿、フィルターホルダー、フィルター、コーヒーポット)を外します。
②器を使ってタンクに少なめの水を入れ、内部をすすぎます。
※蛇口から直接水を入れないでください。本体内部に水が入ると、故障や漏電の原因となります。
※タンク以外の部分に水がかからないようにしてください。
③タンク側面の水量目盛り側を下にして水を捨て、タンク内部、本体外部についた水をきれいに拭き取り、よく乾かします。

フィルターホルダー・フィルター

●取り外して水やぬるま湯で洗い、乾いたふきんで拭いてください。
●洗剤を使用する場合は台所用食器洗剤を使用してください。

●取り外す時はフィルターホルダーを持ち上げ、軸部下の突起を本体から外します。
●取り付ける時はフィルターホルダー持ち上げ、軸部上の突起を本体に差し込んでから軸部下を本体にはめこみます。

コーヒーポット

●水やぬるま湯で洗います。洗う時はやわらかい台所用スポンジをご使用ください。洗った後は乾いたふきんで拭いてください。
●洗剤を使用する場合は台所用食器洗剤を使用してください。
※ガラス部が割れないよう、丁寧に扱ってください。

お湯の出が悪い時は…

※長期間使用していると、タンクに接続されているパイプ内に水道水のカルキ成分や水垢が付着してお湯の出が悪くなることがあります。そんな時は以下の方法でお手入れをしてください。
●用意するもの：レモン1個(または酢 60cc(大さじ 4))
①レモンを使用する場合、レモンの絞り、絞り汁を作ります。種や果肉、薄皮などをきれいに取り除きます。
②タンクに①のレモン汁または酢 60cc(大さじ 4)を入れ、その後水量目盛り「4」まで水を入れます。
③フィルターをセットせず、フィルターホルダーとコーヒーポットのみをセットします。
④コーヒーメーカーのスイッチを「入」にして、タンクの水が空になるまで運転します。
⑤コーヒーポットのお湯を捨て、再度本体にセットします。タンクの水量目盛り「4」まで水を入れて、再度コーヒーメーカーを運転します。レモン(または酢)の臭いがなくなるまで(約 2 ～ 3 回)繰り返します。

保管方法

長期間使用しない場合は、電源プラグをコンセントから抜き、お手入れの後に乾いた布で拭いてよく乾かしてから、保管してください。
なるべく、本製品が梱包されていた箱に収納し、水気・湿気がなく、高温・低温にならない安定した場所に保管してください。

「故障かな？」と思ったら

次のような症状があれば点検してください。
点検処置をしても直らない場合、または下記以外の現象が生じた場合は、ただちにご使用を中止してＡＣアダプターを外し、販売店または弊社カスタマーサポートにご連絡ください。

こんなとき	原　　因	点検・処置
オーブントースターが加熱しない・作動しない	・電源プラグがコンセントに接続されていない ・ヒーター切換ダイヤルが「OFF」になっている ・タイマーをセットしていない ・コーヒーメーカーのスイッチを押している	・電源プラグをコンセントに接続してください。 ・ヒーター切換ダイヤルを「上」「下」「上下」のいずれかにしてご使用ください。 ・タイマーをセットしてください。 ・ヒータ切換ダイヤルとオーブントースターのタイマーをご使用ください。
オーブントースター調理で焼きむらが出る	・食材を置く位置がかたよっている ・庫内が汚れて熱が均一に伝わっていない	・食材は庫内の中央に置いてください。 ・本体、庫内が充分に冷めている(常温)ことを確認して、お手入れしてください。
コーヒーがドリップできない	・電源プラグがコンセントに接続されていない ・タンクに水が入っていない ・コーヒーメーカーのスイッチが「切」になっている	・電源プラグをコンセントに接続してください。 ・タンクに水を入れてください。(水量目盛り「4」以上入れないでください) ・コーヒーメーカーのスイッチを「入」にしてください。
ドリップしたコーヒーがコーヒーポットに入らずあふれ出す	・コーヒーポットの注入口とフィルターホルダーの抽出口が合っていない ・タンクに水を入れすぎた ・タンクにお湯を入れた ・フィルターにコーヒー豆を入れすぎた	・コーヒーポットを左右に回して注入口とフィルターホルダーの抽出口を合わせる。 ・タンクの水を水量目盛り「4」以下に減らしてください。 ・水を入れてください。 ・コーヒー豆を適量(1 人分 8g)入れてください。
煙が出る、においがする	・使いはじめの際は、煙や臭いが出ることがありますが、故障ではありません。	※ただし、**オーブントースターのヒーター部および本体底部から煙が出たり、異常に熱い時**はただちに使用を中止し、販売店または巻末記載の弊社カスタマーサポートへご連絡ください。
電源プラグが異常に熱い	・コンセントの劣化や差し込みのゆるみによって差し込み部が発熱しているおそれがあります。	・ただちに使用を中止して電源プラグの差し込みを確認してください。差し込みがゆるい場合は、電源プラグを差し直してください。 ※それでも改善されない場合は、販売店または巻末記載の弊社カスタマーサポートへご連絡ください。

製品仕様

製品名・型番	ブレックファーストメーカー　TI-KMS001
製品サイズ・重量	（約）幅 39.5× 高さ 28.5× 奥行 23cm（付属品・突起含む）（約）3.3 kg（付属品含む）
コード長	（約）1.4m
定格電圧	入力 :AC100V 50/60Hz
消費電力	1150W ／オーブントースター 500W ／コーヒーメーカー 650W
タンクの容量	600mL
コーヒーの抽出量	約 520mL（タンク満水時）
材質	PP、ガラス、スチール等
付属品	本体、受け皿、余熱プレート、ふた、フィルターホルダー、フィルター、コーヒーポット

本製品を破棄する時はお住まいの地方自治体の廃棄方法にしたがって処分してください。